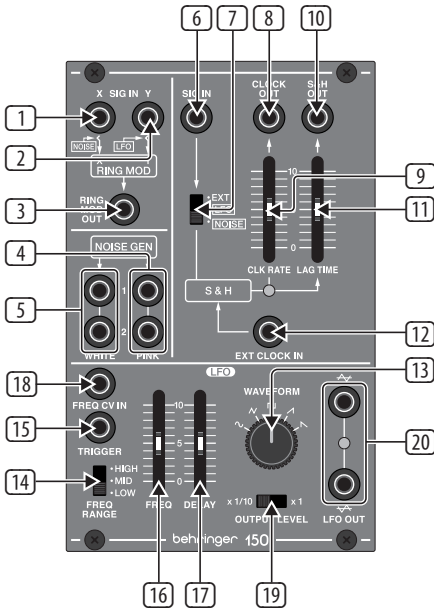


クイックスタートガイド

150 RING MOD/NOISE/ S&H/LFO

Legendary Analog Ring Modulator/
Noise/S&H/LFO Module for Eurorack

コントロール

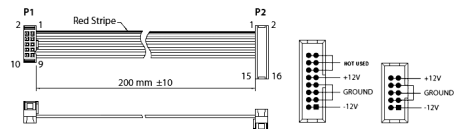


- ① **EXT SIG X / NOISE** - ジャックはオーディオ信号またはノイズをリング変調器にルーティングします。EXT SIG X / NOISE ジャックから入ってくるオーディオ信号またはノイズは、EXT SIG Y / LFO ジャックにルーティングされたキャリア信号と結合され、変調されます。
- ② **EXT SIG Y / LFO** - ジャックは、キャリア信号をリング変調器にルーティングします。搬送波信号は、500 Hz の正弦波などのオーディオ範囲、または低周波発振器 (LFO) からの信号にすることができます。
- ③ **RM OUT** - ジャックは最終的なリング変調器信号を送信します。

- ④ **ピンク** - 出力ジャックは、他のモジュールを使用するためのデュアルホワイトピンクノイズ出力を提供します。
- ⑤ **白い** - 出力ジャックは、他のモジュールを使用するためのデュアルホワイトノイズ出力を提供します。
- ⑥ **EXT SIG** - 入力ジャックは、外部信号を処理のために S & H 回路にルーティングします。EXT / LFO / NOISE スイッチを使用して、さまざまなタイプの信号用に EXT SIG 入力を最適化します。
- ⑦ **EXT / LFO / NOISE** - スライドスイッチは、制御信号 (EXT)、低周波発振器 (LFO) からの信号、またはノイズ信号 (NOISE) で使用するために EXT SIG を最適化します。
- ⑧ **クロックアウト** - ジャックは S & H 回路内で生成されたクロック信号を送信します。
- ⑨ **クロックレート** - スライダーは、クロック信号が CLOCK OUT ジャックを介してルーティングされる前に、内部クロック信号のレートを制御します。
- ⑩ **S & H OUT** - ジャックは、3.5 mm TS コネクタを備えたケーブルを介して最終的な S & H (サンプル & ホールド) 信号を送信します。
- ⑪ **時間差** - スライダーは、キーボードのポルタメントやグライド効果と同様に、スライダーを上げたときの制御電圧値間の変化を滑らかにするために使用できます。
- ⑫ **EXT CLOCK IN** - 入力ジャックは、外部クロック信号を S & H 回路にルーティングします。
- ⑬ **波形** - ノブは、LFO の正弦、三角形、正方形、ランプ、のこぎり波から選択します。
- ⑭ **周波数範囲** - スライドスイッチは、高 (H)、中 (M)、低 (L) の周波数範囲を選択します。
- ⑮ **引き金** - ジャックを使用すると、制御電圧で振幅を 0 にリセットすることにより、LFO 波形をトリガーできます。その後、波形は DELAY スライダーで設定されたレートで元の振幅に戻ります。
- ⑯ **FREQ** - スライダーは、FREQ RANGE スイッチで選択された範囲内で LFO 周波数を微調整します。
- ⑰ **ディレイ** - スライダーは、新しいノートの開始から LFO の振幅ピークまでの経過時間を制御します。
- ⑱ **FREQ CV IN** - 入力ジャックにより、FREQ スライダーの代わりに制御電圧で LFO 周波数を制御できます。

- 19 **出力レベル** - スライドスイッチは、フルストレングスの LFO 出力信号 (x1 設定) と 1/10 のストレングス信号 (x 1/10 設定) のどちらかを選択します。
- 20 **LFO OUT** - 出力ジャックは、3.5 mm TS コネクタ付きのケーブルで使用するためのデュアル LFO 出力を提供します。

電源接続



Connect end P1 to the module socket
Connect end P2 to the power supply

モジュールには、標準の Eurorack 電源システムに接続するために必要な電源ケーブルが付属しています。次の手順に従って、モジュールに電源を接続します。モジュールをラックケースに取り付ける前に、これらの接続を行う方が簡単です。

1. 電源装置またはラックケースの電源を切り、電源ケーブルを外します。
2. 電源ケーブルの 16 ピンコネクタを電源装置またはラックケースのソケットに挿入します。コネクタにはソケットの隙間に合うタブが付いているので、間違えて挿入することはできません。電源装置にキー付きソケットがない場合は、必ずピン 1 (-12V) をケーブルの赤いストライプに向けてください。
3. モジュールの背面にあるソケットに 10 ピンコネクタを挿入します。コネクタには、正しい方向に向けてソケットと位置合わせするタブがあります。
4. 電源ケーブルの両端をしっかりと取り付けたら、モジュールをケースに取り付けて電源を入れます。

インストール

必要なネジは、ユーロラックケースに取り付けるためのモジュールに含まれています。取り付け前に電源ケーブルを接続してください。

ラックケースによっては、ケースの長さに沿って 2 HP 間隔で配置された一連の固定穴、または個々のネジ付きプレートでケースの長さに沿ってスライドできるトラックが存在する場合があります。自由に動くネジ付きプレートにより、モジュールを正確に配置できますが、ネジを取り付ける前に、各プレートをモジュールの取り付け穴とほぼ同じ位置に配置する必要があります。

モジュールを Eurorack レールに押し付けて、各取り付け穴がネジ付きレールまたはネジ付きプレートと揃うようにします。開始の途中でネジを取り付けます。これにより、すべてのネジを揃えながら、位置を微調整できます。最終位置が決まったら、ネジを締めます。

技術仕様

信号接続

リング変調器

Ext 信号 X/Y	2x 3.5 mm ジャック
X インピーダンス	100 kΩ, 不平衡
Y インピーダンス	100 kΩ, 不平衡
最大レベル	+20 dBu
RM アウト	1x 3.5 mm ジャック
インピーダンス	100 Ω, 不平衡
最大レベル	+15 dBu

ノイズジェネレーター

白い	2x 3.5 mm ジャック
インピーダンス	1 kΩ, 不平衡
出力レベル	0 dBu
ピンク	2x 3.5 mm ジャック
インピーダンス	1 kΩ, 不平衡
出力レベル	0 dBu

S&H

Ext 信号	1x 3.5 mm ジャック
インピーダンス	100 kΩ, 不平衡
最大レベル	+17 dBu
内線時計	1x 3.5 mm ジャック
インピーダンス	100 kΩ, 不平衡
しきい値	> 1V
出勤	1x 3.5 mm ジャック
インピーダンス	1 kΩ, 不平衡
S&H アウト	1x 3.5 mm ジャック
インピーダンス	1 kΩ, 不平衡

LFO

周波数 CV	1x 3.5 mm ジャック
インピーダンス	100 kΩ, 不平衡
CV 入力範囲	0V ~ +10V
LFO アウト	2x 3.5 mm ジャック
インピーダンス	1 kΩ, 不平衡
出力レベル	1V p-p / 10V p-p

コントロール

S & H

クロックレート	1x スライダー, 2 Hz~25 Hz
時間差	1x スライダー, 0~8秒
Ext / LFO / ノイズ	3 方向スライドスイッチ

LFO

周波数範囲	3 方向スライドスイッチ 高/中/低, 選択可能
周波数	1x スライダー, 3つの範囲で 0.03 Hz~30 Hz
ディレイ	1x スライダー, 4ミリ秒から8
波形	5 方向スイッチ 正弦/三角形/ 正方形/鋸歯状/逆鋸歯状, 選択可能
出力レベル	2 方向スライドスイッチ x 1 / 10

力

電源	Eurorack
現在の抽選	60 mA (+12 V), 50 mA (-12 V)

物理的

寸法 (H x W x D)	44 x 81 x 129 mm (1.7 x 3.2 x 5.1")
ラックユニット	16 HP
重量	0.16 kg (0.35 lbs)

法的放棄

ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、Music Tribe は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。Midas、Klark Teknik、Lab Gruppen、Lake、Tannoy、Turbosound、TC Electronic、TC Helicon、Behringer、Bugera、Oberheim、Auratone、Aston Microphones および Coolaudio は Music Tribe Global Brands Ltd. の商標または登録商標です。© Music Tribe Global Brands Ltd. 2021 無断転用禁止。

限定保証

適用される保証条件と Music Tribe の限定保証に関する概要については、オンライン上 musictribe.com/warranty にて詳細をご確認ください。

We Hear You